

NEASE-Net 第 14 回フォーラム&国際シンポジウム

テーマ：米中摩擦の行方と北東アジア
—経済と安全保障の制度化へ向けて—

日時：12月1日（日）10:30～18:00

場所：青山学院大学青山キャンパス総研ビル12階大会議場
(〒150-8366 東京都渋谷区渋谷4丁目4-25)

言語：日本語（必要に応じ逐時通訳）

参加費：参加費 1000 円（資料代）、学生は無料

主催：北東アジア研究交流ネットワーク（NEASE-Net）

共催：青山学院大学研究プロジェクト、グローバル国際関係研究所

協力：羽場ゼミナール／佐渡友チーム

プログラム

総合司会：羽場久美子（青山学院大学教授） 10:30～10:40

開会挨拶：谷口誠（北東アジア研究交流ネットワーク代表幹事）

第1部：ヤングリーダーズ・セッション 10:40～12:30

司会：羽場久美子（青山学院大学教授）、進行役：杜世鑫（青山学院大学博士）

①ニコラス・グレンジャー（青山学院大学大学院博士前期課程）

「難民受入の地域化——地域各国の利益」

②欧陽嫚秋（青山学院大学大学院博士前期課程）

「風刺漫画と中国の言論空間——1979-1980 を中心に」

③衛文傑（青山学院大学大学院博士前期課程）

「一帯一路戦略における、中国・ヨーロッパへの新たな成長」

④晏江林（創価大学大学院博士後期課程）

「中国平和学についての考察」

⑤陳垚旭（創価大学大学院博士課程後期）

「メコン河の開発をめぐる協力と対立—中国のダム建設と下流諸国の反応を中心に」

⑥工藤公大（日本大学大学院研究生）

「太平洋島嶼部における中台国際関係」

⑦横田将志（東京都市大学講師）

「東南アジアから考える北東アジアの環境協力」

⑧アカンクシャ・シン（デリー大学博士）

“A Study on the Engagement of US and China in Central Asia”

⑨杜世鑫（青山学院大学博士）

「冷戦下の東欧と東アジア——1956年ハンガリー事件と鄧小平」

昼食および会員総会： 12:30～13:30

第2部：パネルディスカッション 13:30～15:20

司会：佐渡友哲（日本大学院講師）、林亮（創価大学教授） 13:30～14:10

基調講演：（1）宮本雄二（宮本アジア研究所代表/元駐中国大使）〈20分〉

（2）朱長生（中国・華語シンクタンク）〈20分〉

ディスカッション 14:10～15:20

①朝鮮半島の動向：小牧輝夫（大阪経済法科大学アジア太平洋研究センター客員教授）

②日中及び東アジアの安全保障：張可喜（中国・華語シンクタンク）

③欧州のイリベラルデモクラシーと中国の対欧州戦略：羽場久美子（青山学院大学国際政治経済学部教授）

Coffee Break（休憩） 15:20～15:30

第3部 総合セッション 15:30～17:00

緊急報告：各地域・研究機関の動向と提案

司会：千葉康弘（NEASE-Net 副代表幹事）

モデレーター：杉本勝則（北京外国語大学客員教授）

日中学術交流協定調印式：

調印：谷口誠（NEASE-Net 代表幹事）／龔劍（中国・華語シンクタンク代表）

問題提起：中川十郎（名古屋市立大学22世紀研究所特任教授）

テーマ：「米中貿易戦争と一带一路」

報告：①東北大学東北アジア研究センター

②環日本海経済研究所

③北陸 AJEC

④富山県新世紀産業機構

⑤アジア・ユーラシア総合研究所

⑥NEASE-Net 研究プロジェクトチーム

総括コメント：凌星光（NEASE-Net 幹事/日中科学技術文化センター顧問）

【資料提供】（予定）

環日本海経済研究所、京都大学東アジア研究センター、島根県立大学北東アジア地域研究センター、北海学園大学北東アジア研究交流センター

クロージングセッション

全体総括：コミュニケ発表 17:10～17:45

塩谷隆英（NEASE-Net 副代表幹事）

閉会の辞：

藤本和貴夫（NEASE-Net 顧問・大阪経済法科大学アジア研究所長・前学長）

17:45～17:50

懇親会

会場：青山学院大学アイビーホール(IVY Hall) 3F「アロン」 18:20～20:20